

平成19年度

# まちだのよさん

—この一冊で町田市の予算がわかる！—



# まちだのよさん

## もくじ

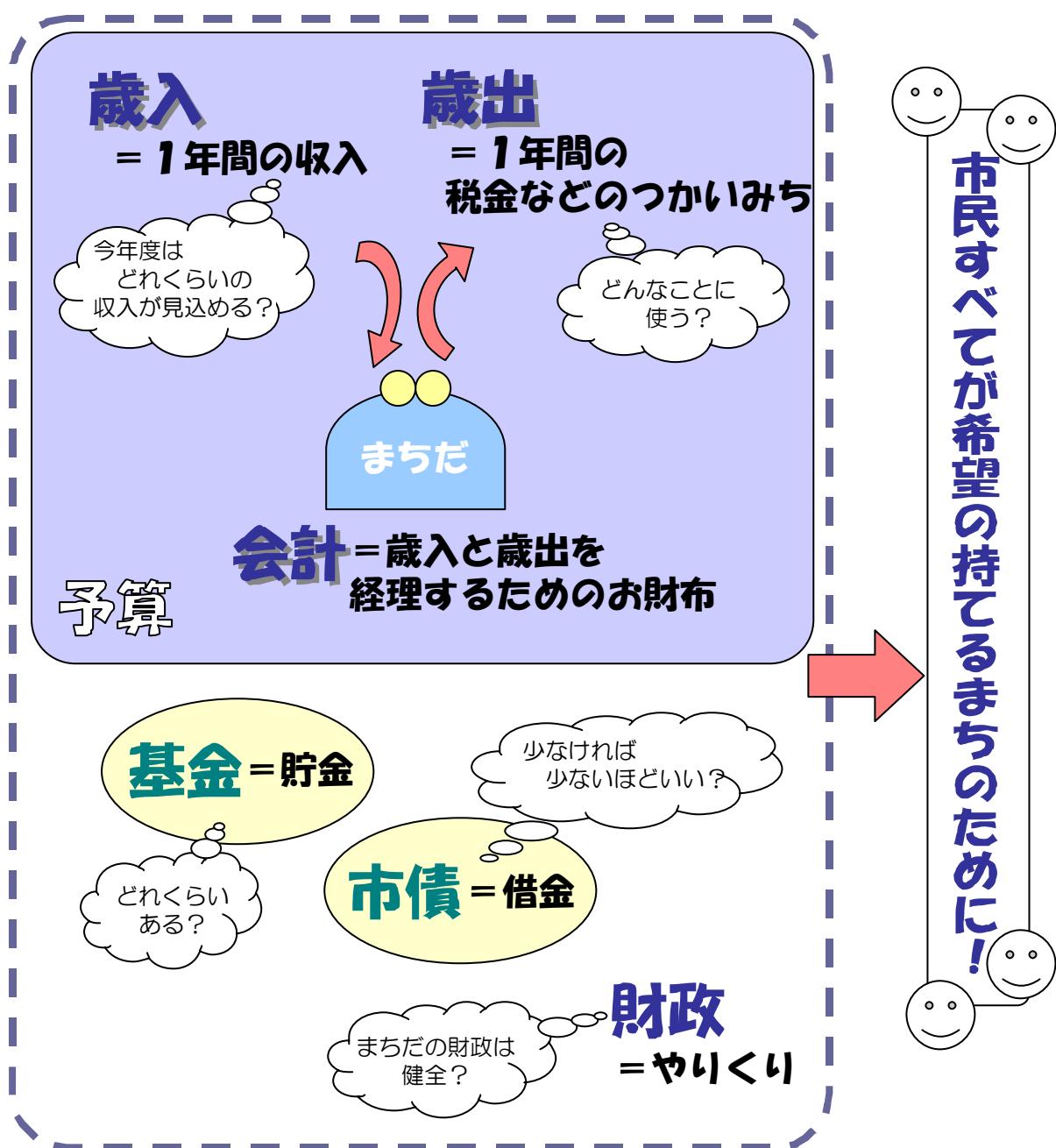
- ・「予算」から何がわかる？ ······ 1ページ  
—予算についてのおはなし—
- ・町田市のお財布の大きさはどれくらい？ ······ 2ページ  
—会計規模についてのおはなし—
- ・町田市にはどんな収入があるの？ ······ 3ページ  
—歳入についてのおはなし—
- ・税金などの収入はどう使う？ ······ 5ページ  
—目的別歳出についてのおはなし—
- ・市のサービスにはどんな経費がかかっている？ ··· 6ページ  
—性質別歳出についてのおはなし—
- ・町田市の貯金と借金はどれくらい？ ······ 8ページ  
—積立金(基金)と市債についてのおはなし—
- ・町田市の財政状況はどうなっているの？ ······ 9ページ  
—財政状況についてのおはなし—
- ・中期経営計画って何？ ······ 10ページ  
—これからまちだについてのおはなし—
- ・キーワードは「4つの都市像」 ······ 11ページ  
—平成19年度の事業について—
- ・もっと予算や財政について知りたい場合は？ ··· 14ページ

国や地方公共団体は、新しい年度が始まる前にこの先1年間の収入と支出の見積りをします。これを「予算」といいます。興味がない？わかりにくい？まあ、そう言わず、一緒に「まちだのよさん」をのぞいてみましょう！

## 「予算」から何がわかる



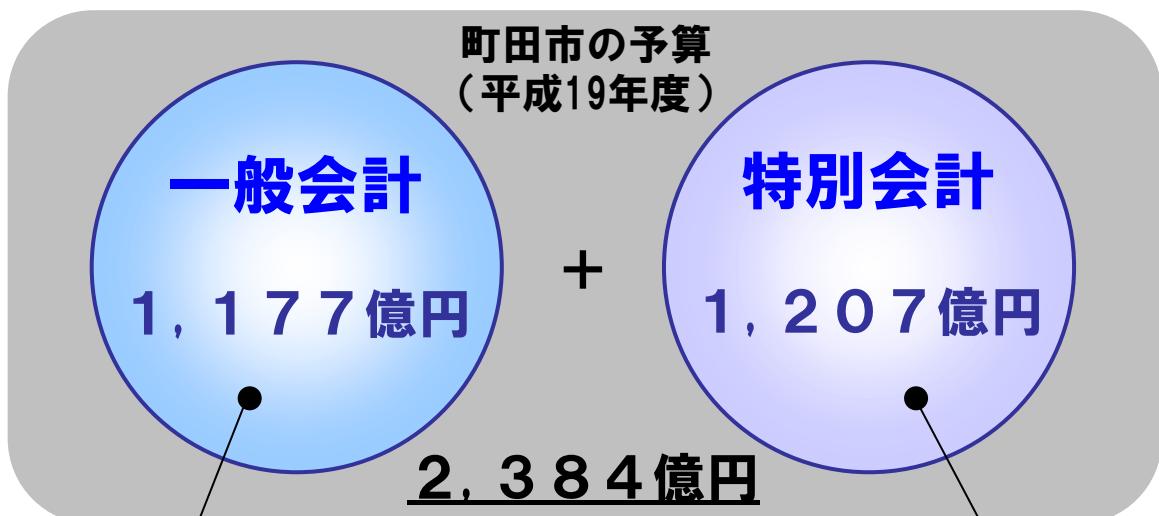
まちだの人と地域がもっと元気になるために、どのような形で市民のみなさんに納めていただいた税金が使われていくのかがわかります。



# 町田市のお財布の大きさはどれくらい



一般会計は1,177億円  
特別会計も合わせた全体では2,384億円です。

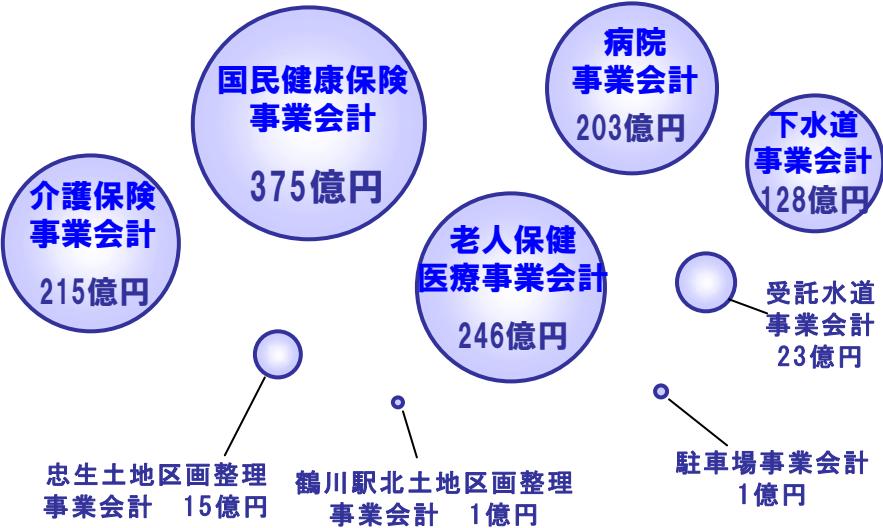


## 一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大 きなお財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。一般会計のお財布では、主に市税（市民税や固定資産税など）が使われています。

## 特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、下水道料金のような特定の収入をもって事業を行う場合に、一般会計と収支をわけて経理する会計です。



ここからは「一般会計」についてのおはなしです。

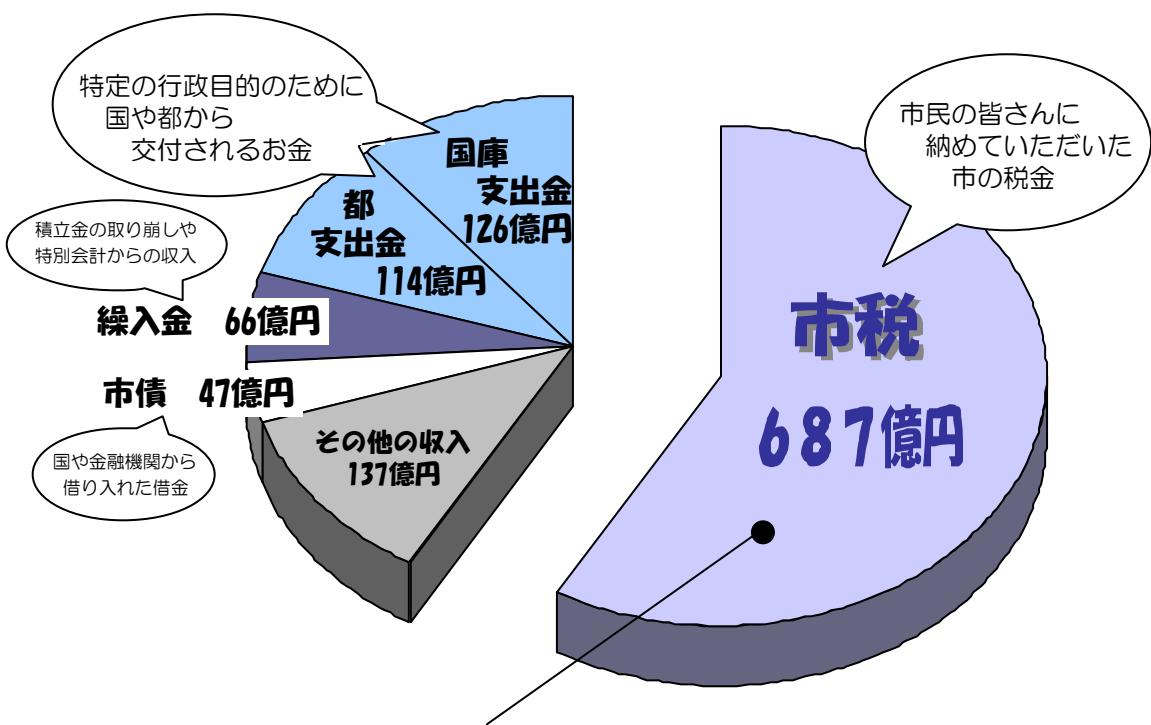
一般会計は市の行政サービスを経理する大きな財布です。この財布は主に市民のみなさんに納めていただいた税金によってまかなわれています。

## 町田市にはどんな収入があるの



主な収入は市の税金です。

そのほか国や都からの収入や繰入金、借入金などがあります。



### 市税の内訳は…

#### その他の市税 31億円

たばこの購入に対して課税される「たばこ税」や、大都市の事業所などに課税される「事業所税」などがあります。

#### 都市計画税 46億円

市街化区域内の土地や家などを持っている人に課税されます。

土地や家、マンションなどを持っている人に課税されるのが「固定資産税」です。

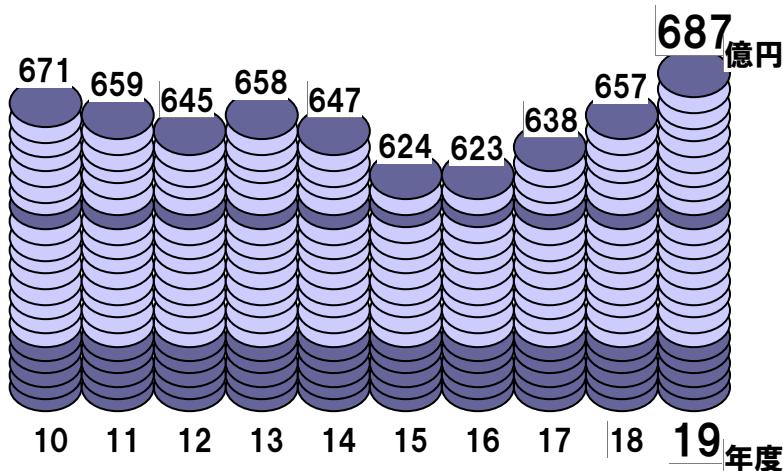
個人の所得などに応じて課税されるのが「個人市民税」、市内の会社（法人）の収入などに応じて課税されるのが「法人市民税」です。

# 市税は増税したから増えているの



国と市の税金の割合が変わったことや時限的な減税がなくなったことのほか、景気回復の影響で市税は増えています。

## 市税収入の推移



## 景気と市税の関係

市民税は個人や市内の会社の所得（収入）でその金額が決まるので、景気が回復して所得が増えると市税収入も増えます。

また、固定資産税は土地や家の値段で決まるので、土地の値段が上がったり開発等で家屋が増えると市税収入が増えることになります。

景気に左右されるということは収入として不安定な面もあり堅実な使い方が必要とされます。

# 市債＝借金なら借りないほうがいい



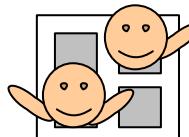
公共施設などをつくるための高額資金を「長期ローン」として借り、将来施設を利用する市民との費用負担を公平にしています。

## 市債の役割

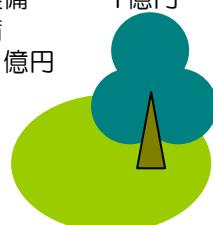
道路や公園、学校など大きな公共施設をつくるにはたくさんの資金が必要なので、整備する年度だけで支払うと市の他のサービスができなくなってしまいます。また、つくった施設は長期にわたって利用できるため、現在の市民だけでなく将来の市民にもその経費を負担してもらうことが「世代間負担の公平」につながります。

ただし、借金であることに代わりはありません。将来の負担が重くなりすぎないよう計画的な借入を行っていきます。

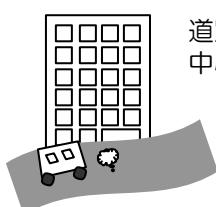
## 平成19年度の市債



子どもセンター整備・・・1億円  
小中学校施設整備  
・・・4億円



緑地用地購入・・・8億円  
公園整備・・・2億円



道路整備・・・8億円  
中心市街地活性化施設整備  
・・・4億円

臨時財政対策・・・20億円

# 税金などの収入はどう使う



市民すべてが希望の持てるまちの実現に向けて、  
福祉や教育、まちづくりなどさまざまなことに使われています。

## 平成19年度予算 1,177億円のつかいみち

子どもや障がい者、高齢者など  
市民の福祉のために

民生費 433億円

市政の運営のために

総務費 157億円

小中学校や  
文化、スポーツなど教育のために

教育費 150億円

市民の健康や  
よりよい生活環境のために

衛生費 144億円

道路や公園、区画整理など  
まちづくりの基盤整備のために

土木費 132億円

市が借りた市債の返済のために

公債費 82億円

災害被害の防止や軽減のために

消防費 48億円

産業の発展や議会の運営のために

商工費・議会費  
農林費・労働費 など 31億円

# 市のサービスにはどんな経費がかかっている



人件費や事務経費だけではなく、生活の向上のため市民に直接支出する経費や公共施設の整備費、市債の返済などがあります。

## 義務的経費

### 人件費 255億円



職員の給与や諸手当、議員や委員の報酬など人にかかる経費

職員1人当たりの平均給与月額  
(一般行政職)  
473,561円

### 扶助費 255億円



児童手当や保育園入所費、障がい者自立支援給付、生活保護費など、社会保障の一環として生活の向上のために市民に対して支出する経費

### 公債費 82億円

過去に借りた市債の元金と利子の返済にかかる経費

1,177億円  
のつかいみち  
見方を  
変えると  
/

毎年の支出が必ず必要で減らすことが難しい経費

将来の資本の形成につながる経費

義務的経費・投資的経費  
以外の経費

## 普通建設事業費

### 125億円

市民が利用する施設や学校、道路、公園などの整備にかかる経費



## 投資的経費

### 物件費 193億円

市がサービスを提供するためにかかる事務経費や、公共施設の管理運営にかかる経費



その他  
13億円

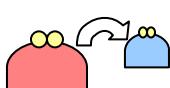
施設の修理費や基金への積立金など

### 補助費等 117億円

他の市と合同で行うサービスに対する支出や、特定の事業を支援するための経費

### 繰出金 137億円

一般会計から特別会計への支出



## その他の経費

# 予算をもっと身近な数字であらわすと



一般会計を市民一人当たり(※)に換算すると284,806円です。  
ただし、予算のつかいみちの中には特定の人が対象のものもあります。

(※) 平成19年1月1日現在人口 413,176人 から算出

## 総務費

市民一人当たり  
**38,105円**

## 民生費

市民一人当たり  
**104,673円**

うち **199,733円**は  
保護者の負担

### 保育園の運営

保育園に通っている園児一人当たり  
**1,598,418円**

## 衛生費

市民一人当たり  
**34,770円**

うち **3,531円**は  
ごみを出した  
人の負担

### ごみの処理

市民一人当たり  
**16,319円**

### 学童保育クラブの運営

クラブに通っている児童一人当たり  
**349,939円**

うち  
**56,453円**は  
保護者の負担

## 消防費

市民一人当たり  
**11,639円**

## 教育費

市民一人当たり **36,316円**

### 小学校の運営

児童一人当たり  
**185,269円**

### 中学校の運営

生徒一人当たり  
**196,921円**

### 図書館の運営

市民一人当たり **2,920円**

### 体育施設の運営

市民一人当たり **2,047円**

## 土木費

市民一人当たり **31,980円**

### 道路関連

市民一人当たり  
**14,962円**

### 公園関連

市民一人当たり  
**3,430円**

## 公債費

市民一人当たり  
**19,957円**

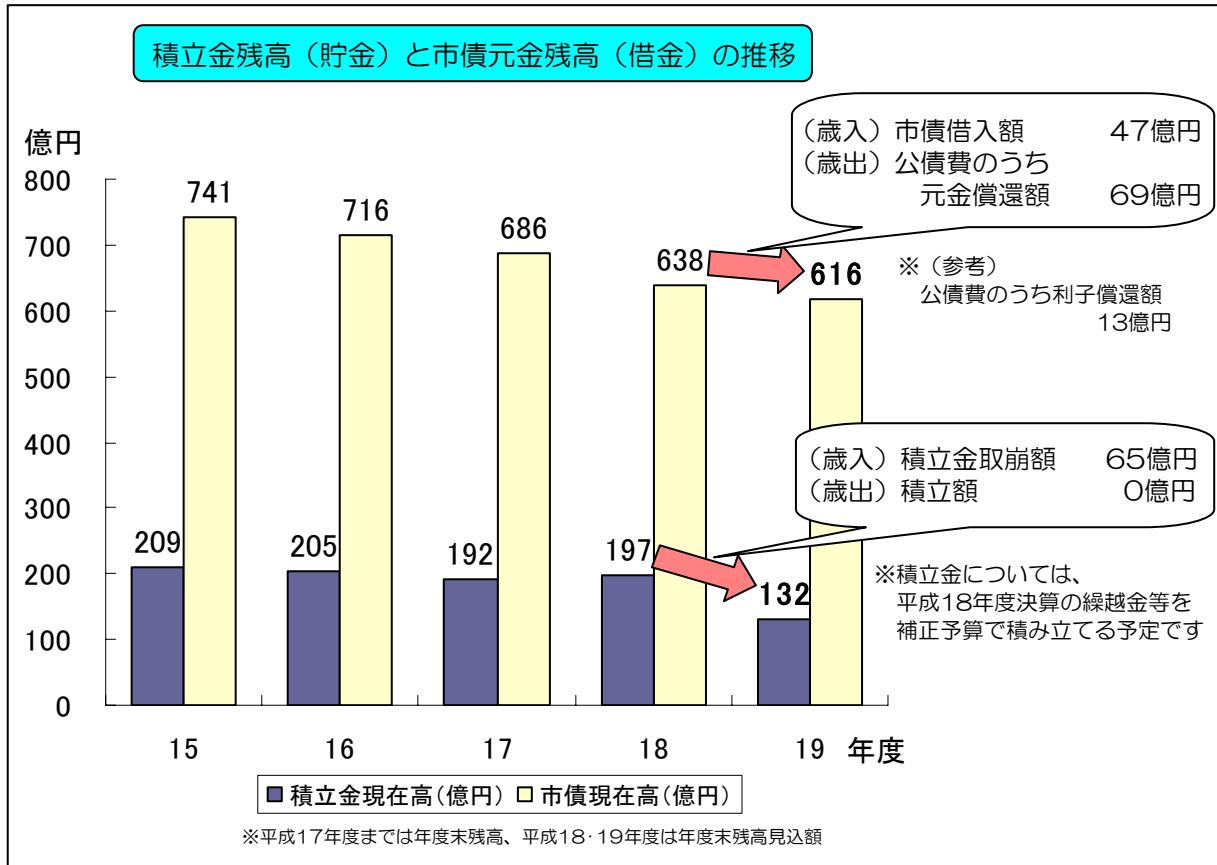
## その他

市民一人当たり  
**7,366円**

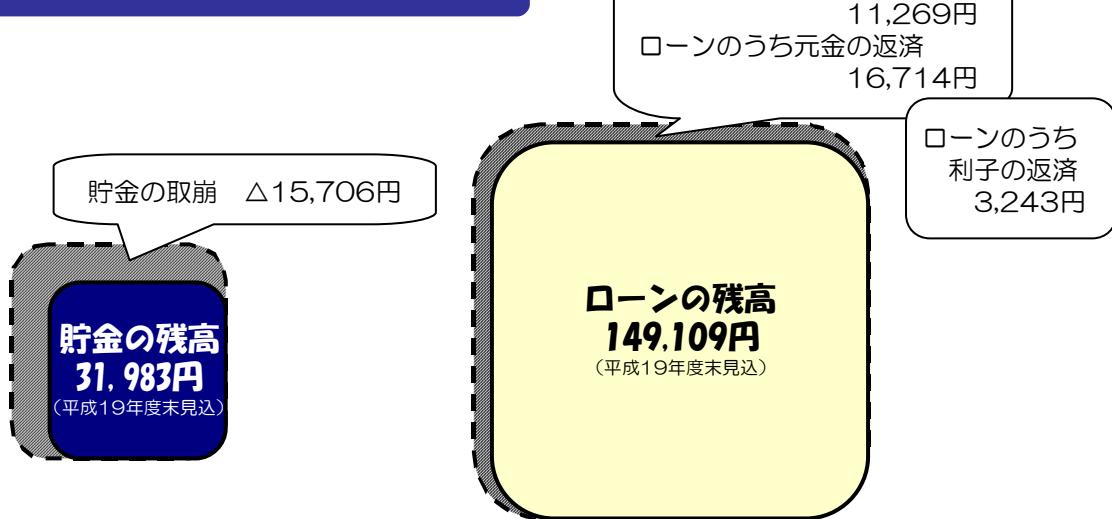
# 町田市の貯金と借金はどれくらい



一般会計では、19年度末見込での積立金（貯金）残高が132億円、市債（借金）残高が616億円です。



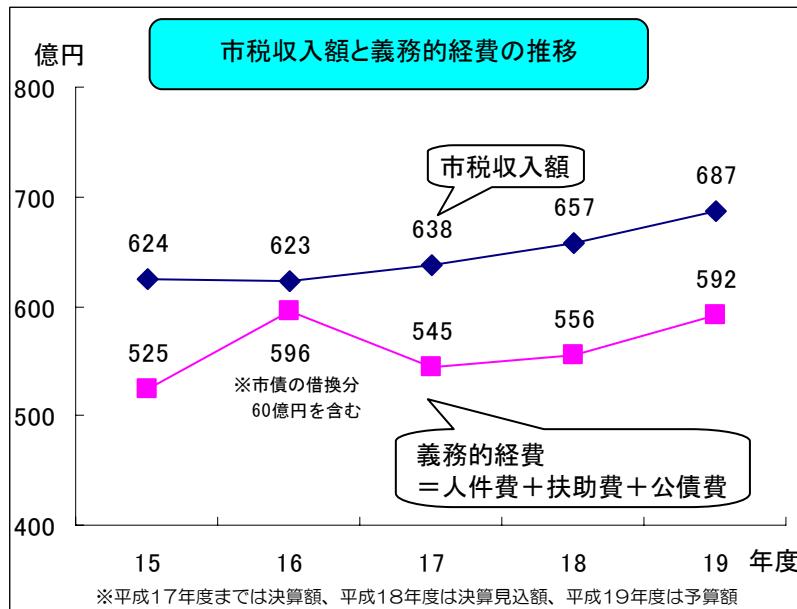
市民一人当たりにすると・・・



# 町田市の財政状況はどうなっているの



市税収入は近年増加傾向にあります BUT、義務的経費も増加しており、厳しい財政状況が続いています。



## 市税収入と義務的経費

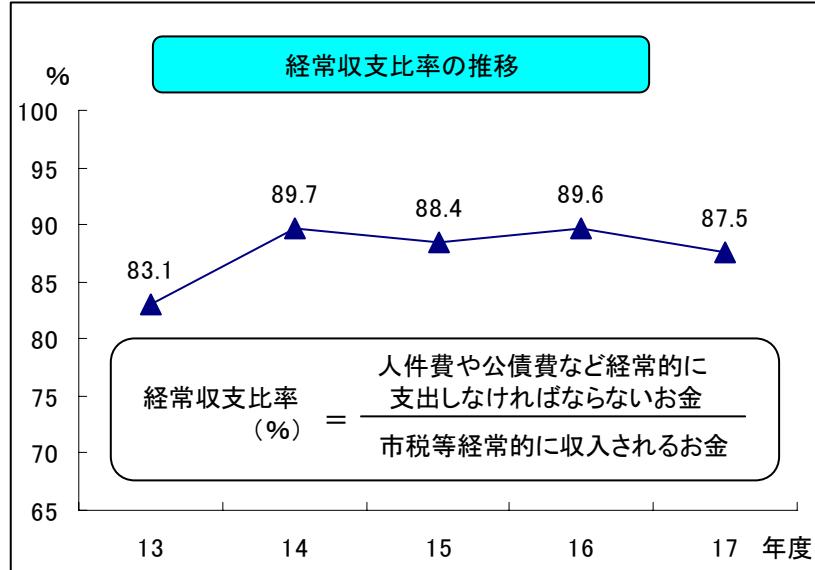
市税収入は景気回復の影響等により近年増加傾向にありますが、一方で義務的経費（その性質上任意に削減することが困難な経費）も増加しつづけています。

**義務的経費の割合が増加すると**自由に使えるお金が少くなり、財政が硬直化してしまいます。

## 経常収支比率について

経常収支比率が高いということは、それだけ自由に使えるお金が少ないということになりますので、今後の財政需要に柔軟に対応することができなくなってしまいます。

経常収支比率の適正水準は75~80%といわれていますが、町田市は80%台後半の数値が続いている。



これまでみてきた「予算」は、1つの年度の収入と支出のお話でした。

でも、将来にわたって財政が健全であるためには、中期的な視点も必要です。

現在策定中の「中期経営計画」では5年間という期間の中で財政を考えています。

## 中期経営計画って何



「市民すべてが希望のもてるまち」を実現するために、  
町田市がどんなことに取り組んでいくかを示した5年間の計画です。

### ～市民すべてが希望のもてるまち～

#### 4つの都市像

- 市民協働のまち
- 環境先進都市
- 子育て・保健福祉のまち
- 商業・文化芸術都市



### 中期経営計画 (2007年度～2011年度)

今後5年間で  
達成すべき目標を明らかにして  
重点事業を推進

#### 重点政策

4つの都市像実現のための施策・事業

財源確保

地域経済の  
活性化

政策評価

政策実現の考え方  
(政策実現手法の革新)

#### 財政見通し

歳入・歳出の見通し  
財政指標の見通し

#### 行政経営改革プラン

行政経営改革の方向性と  
具体的な取り組み

経費節減

経営努力目標

重点政策・行政経営改革プランの  
活動を支える財源的な裏付けを示し、  
将来にわたる財政の健全性を確保

4つの基本方針(※)のもと  
行政経営改革を推進

(※)改革へ向けた4つの基本方針  
1 透明性の高い行政運営の実現  
2 効率的・効果的に市民ニーズに応えられる  
行政運営の実現  
3 人と組織の能力の向上  
4 持続可能な財政の確立

おおまかな予算と財政のつくりについてはおわかりいただけましたか。  
ここからは、平成19年度のまちだの人と地域をもっと元気にするための  
具体的な方法（事業）についてみていきましょう。



## キーワードは「4つの都市像」



平成19年度の予算は、「市民協働のまち」「環境先進都市」「子育て・保健福祉のまち」「商業・文化芸術都市」という4つの都市像を実現するために、4つの基本方針に基づいてつくられています。

### 4つの基本方針

- 市民協働のまちづくり
- 市民にとっての価値を前提とした経営
- 効果的事業手法への転換
- 今後5年間を見通した行政運営

### 4つの都市像実現のための共通課題 「地域の活性化」のために

- 地域活性化懇談会の設置・運営 15,772千円



## 市民協働のまち



地域の主体である市民と行政が知恵を出し合い、ともに地域を支える仕組みづくりを推進します。

### 地域コミュニティの充実

- 情報誌（フリーマガジン）の発行 6,000千円
- 地域コミュニティバス運行事業への補助 8,250千円
- 相原駅周辺街づくりの検討支援 2,893千円

### 地域連携

- 市内大学との連携 4,535千円
- 小・中学校支援ボランティアの配置 10,350千円

### 市制50周年記念事業の成功に向けて

- 町田市議会50年史の編さん 12,800千円
- 市制50周年記念事業の検討 10,000千円

### 洪水ハザードマップを作成・配布

- 洪水ハザードマップの作成・配布 13,000千円

### 新庁舎建設事業は基本設計・実施設計へ

- 庁舎建設基本設計・実施設計 131,114千円



# 環境先進都市



より良い環境を次世代に引き継ぐために、ごみの減量・資源化の推進や、北部丘陵の有効活用に取り組みます。

## 農業と緑のふるさとづくり

- 北部丘陵のあり方についての検討  
(地域活性化懇談会) 3,000千円
- 地産地消推進事業への補助 500千円

## 生ごみ処理機の普及促進

- 生ごみ処理機の普及促進 62,608千円

## 環境基本計画後期実施計画の策定に向けて

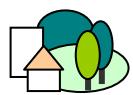
- 環境基本計画の基礎調査 7,000千円

## 良好な景観の保全と創出のために

- 景観計画の策定 5,752千円
- 小野路宿通り周辺地区街づくりの推進 6,525千円



# 子育て・保健福祉のまち



子どもが健やかに育ち、子育てが楽しくできるまち、高齢者や障がい者をはじめ、いろいろな人が地域で活躍できるまちづくりを推進します。

## 将来を担う世代を育てる

- 児童手当の支給 2,665,610千円
- 義務教育就学児医療費の助成 100,301千円
- 認可外保育所利用者への補助 50,565千円
- 保育所待機児の解消対策 83,000千円
- 木曽保育園整備費の補助 71,079千円
- (仮称) 相原子どもセンターの整備 160,000千円

## 学校整備

- 小・中学校の耐震補強 218,700千円
- 小・中学校の新設 996,000千円

## 障がい者支援の充実

- 身体障がい者訪問入浴事業の充実 1,920千円
- 精神障がい者デイケア事業の開始 1,516千円
- 通所者送迎サービスへの補助 39,000千円

## 社会福祉の充実

- 福祉サービス苦情調整 1,059千円
- 福祉輸送サービス共同配車センターの設置・運営 37,566千円
- 成年後見制度推進機関設置にむけての調査研究協力への謝礼 324千円
- 地域福祉の拠点づくり事業への補助 2,500千円

## 休日歯科応急診療所の有効活用

- 障がい者歯科診療事業の開始 22,438千円



# 商業・文化芸術都市



産業の振興に向けたまちづくり、文化・芸術・スポーツを軸として魅力あふれる都市づくりを推進します。

## 中心市街地活性化の推進

- 中心市街地の活性化についての検討  
(地域活性化懇談会) 3,000千円
- 中央通りモール整備・町田ターミナルの再整備 195,000千円
- 中心市街地活性化施設の整備 1,065,000千円
- サイン案内板の設置 40,000千円

## 文化・芸術・スポーツの振興

- 文化芸術振興についての検討  
(地域活性化懇談会) 3,000千円
- 観光・スポーツ・コンベンション振興の検討 (地域活性化懇談会) 3,000千円
- 町田市民ホール舞台設備等の改修 107,000千円
- 市指定白洲次郎・正子旧宅の保存 7,403千円
- 武相自由民権史料集の刊行 8,269千円

## 都市基盤整備の推進

- 鶴川駅前公共施設基本計画・基本設計 18,000千円
- 交通まちづくりについての検討  
(地域活性化懇談会) 3,000千円
- 無電柱化に向けての調査 6,000千円
- 市街化調整区域の利用状況調査 13,500千円
- 多摩地域における都市計画道路整備方針  
路線の整備 18,020千円
- 下水道（雨水）整備方針の策定  
※下水道事業会計 20,000千円



# 「4つの都市像」を実現するための改革



市民の視点に立った行政経営改革を推進します。

## 3つの行政経営改革指針

- 徹底した情報の公開と提供
- 効率的で効果的な行政運営
- 持続可能な財政の確立

## 行政経営改革

- 経営改革会議の設置・運営 17,817千円
- 包括外部監査の実施 17,000千円
- 経営品質向上プログラムの推進 7,400千円

「まちだのよさん」は予算をわかりやすく伝えるため、600ページを越える予算書の一部を紹介したものです。この冊子を手に取っていただいたことを機に「もっと予算や財政について知りたい！」と思っていただければさいわいです。

## もっと予算や財政について知りたい場合は



町田市では、予算書の閲覧・販売のほか、予算や財政状況についての情報提供を行っています。

区分	資料名	説明	市政情報やまびこ		市内各図書館での閲覧	広報まちだへの掲載	町田市公式Webサイトへの掲載
			閲覧	販売・配布			
予算	予算書	市議会で「予算案」として審議され議決される、予算に関する説明書です。	○	有料	○		
	予算の参考資料	予算書の付属資料として、予算の主な内容や事業を総括した資料です。	○	無料	○		○
	予算の概要	新規事業や拡充事業など、予算にあらわれる市の事業（取り組み）を中心とした資料です。	○	無料	○	※一部を抜粋	○
財政状況	半期ごとの財政状況の公表	年2回、市民の皆さんが納められた税金や、市債などがどのような状況なのかをお知らせしています。				○	○
	町田市の財政	前年の決算の数値を用いた年度間比較、他市比較などにより町田市の財政状況を説明した冊子です。	○	有料	○		○

町田市公式Webサイト  
http://www.city.machida.tokyo.jp  
でご覧いただけます（PCのみ）

町田市公式Webサイトのでは、ここで紹介したほかにも財政状況についての資料を随時追加・更新しています！

予算や財政状況の情報提供はここから！

平成19年度 まちだのよさん

発行者 町田市  
住所 〒194-8520  
東京都町田市中町1-20-23  
電話 042-722-3111 (内線2130~6)  
発行日 平成19年6月  
編集 町田市役所企画部財政課

庁内印刷

刊行物番号 : 07-10